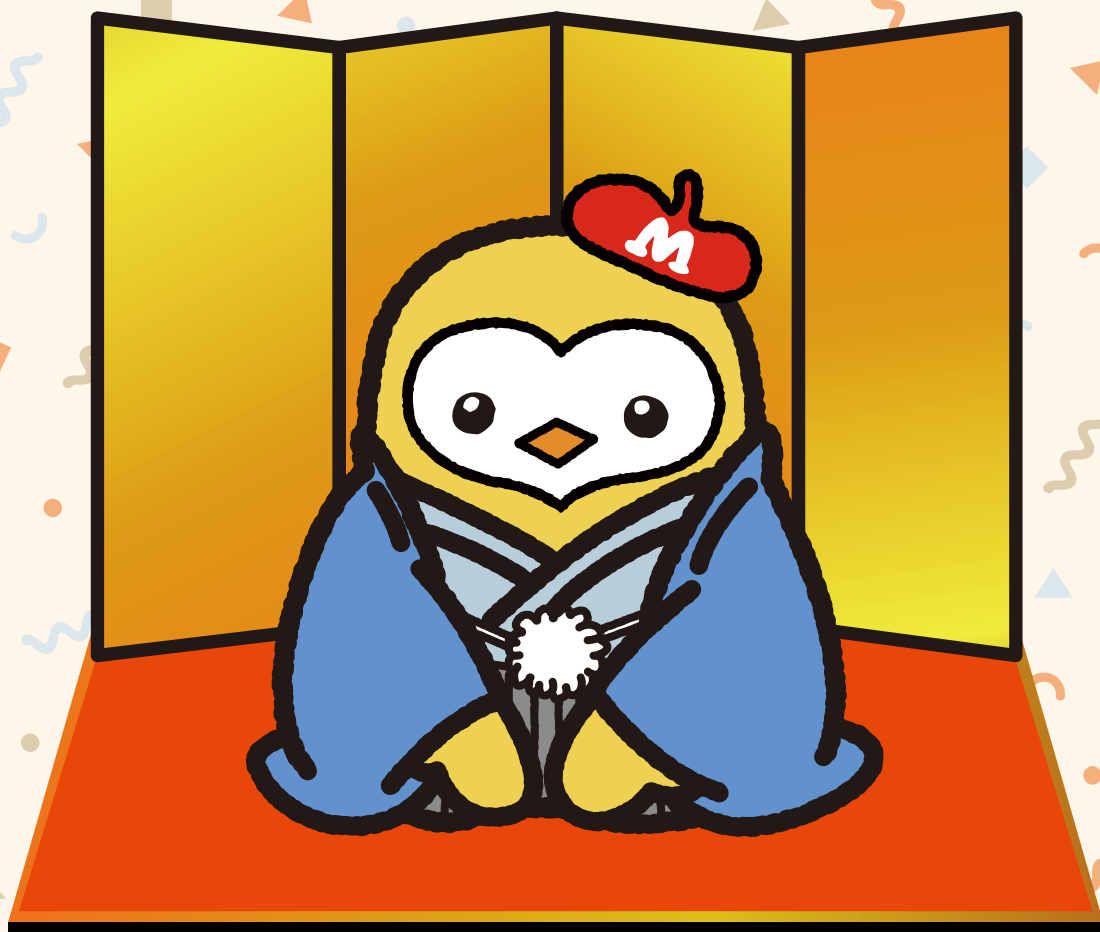


特集

かるみー新聞 特大号 そうぶん30周年記念事業特集

料理研究家リュウジインタビュー

祝 30周年

30th
そうぶん
MIE
CENTER FOR THE ARTS開館30周年
キャッチコピーは…ココロがうごく ミライをえがく
So!Go!ぶんかセンター

だちよ

三重県津市北部の丘に総合文化センター「そうぶん」が誕生して今年で30年。多くの皆さまにお越しいただき、今もここにあることができています。これまでの皆さまとの歩みに感謝しつつ、そうぶんは、これからも皆さまの「ミライ」に寄り添いながらすすんでいきたいと考えています。コンサートや演劇、学びや出会いや経験…。そうぶんは、いつでもあなたの「ココロ」がうごく場所となるよう、様々なイベントをご用意してお待ちしています。今までも、これからも皆さまとともに。 **さあ、そうぶんへGo!**



30周年キャッチコピーの「ココロ(心)」の文字を、「笑顔の口元・ほっぺ」と「30」で表現しました。そうぶんでの「体験」「文化」「まなび」で「ココロ」がうごき、これからも皆さまの笑顔が増えるようにとの願いを込めています。

4/28[日] 大ホール

三重のまなび講演会2024
リュウジ式至高の講演会
～料理が教えてくれたこと～

14:00開講(13:00開場)
全席自由 500円 事前申込・抽選制
申込方法:HP、電話、郵送、FAX、窓口
(申込締切:3月31日(日))
☎ 三重県生涯学習センター 059-233-1151

料理研究家 リュウジ

料理研究家。TV・漫画のレシピ監修や、食品メーカー、大手スーパーマーケット等とのタイアップによるレシピ開発、自治体での講演も多数手がける。著書は累計150万部を突破。「今日食べたいものを今日作る!」をコンセプトに、X(旧Twitter)で日夜更新する「簡単・爆速レシピ」が話題を集め、SNS総フォロワー数は約970万人。料理動画を公開しているYouTubeはチャンネル登録者数460万人を超える。

X(旧Twitter) @ore825

Instagram @ryuji_foodlabo

YouTube 料理研究家リュウジのバズレシピ



YouTube



02、03 特集 かるみー新聞 特大号 そうぶん30周年記念事業特集
04 イベントインフォメーション 4～6月
05 主催事業ピックアップ 4～6月、ワンコインコンサート年間ラインナップ
チケット発売日情報

06 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
07 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション
08 エムトークっ! アンケート回答編
ミニ読者プレゼント

そうぶん30周年記念事業特集!!

今年度は記念すべき30周年！
この1年は「未来へ」をテーマに、「これまでの感謝」と「これからもよろしく」の気持ちを込めて、
文化会館・生涯学習センター・フレンテみえが様々なイベントを計画しています。
取材に大忙しの応援団鳥かるみーが、上半期開催分を中心に、記念事業をご紹介します！

30th
MIE
そうぶん
CENTER FOR THE ARTS



広場deアート 「みらいのみんなのそうぶん広場」

ワークショップ日程：

4月13日(土) 予備日：4月14日(日)、5月11日(土) 予備日：5月18日(土)、10月5日(土) 予備日：10月6日(日) ※雨天の場合は予備日に延期

会場：知識の広場 参加無料 対象：5歳～小学生 各回15名程度 絵とワークショップの講師：なるかわしんご(イラストレーター／絵本作家)

☎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105 ワークショップの申込期限：各回2週間前まで(必着)・抽選制

そうぶんが生まれた30年前からニキ・ド・サンファルのナナ像が見守る県立図書館前の知識の広場。そうぶんを象徴する空間です。この広場に、アーティストと子どもたちが一緒にそうぶんの“未来”を描きます。3回のワークショップを通して、少しずつ描いていきます。できあがるまでの過程も含めて楽しんでちょ。

タイトルに
描くちょ。

私が女優賞で いいんですか？

30年以上「声優」として第一線を走り続ける緒方恵美さん。性別にとらわれずに様々なキャラクターを演じるなかで、「自分が女優だと思っていたことがあまりない」と語ります。緒方さんの考える“境界線”とは？



緒方恵美(声優／歌手)

『幽☆遊☆白書』蔵馬役、『新世紀エヴァンゲリオン』碇シンジ役、『呪術廻戦』乙骨憂太役など男性役を多数担当。

フレンテみえファンファーレ事業

緒方恵美 講演会「声優」

ーオンナとかオトコとかって、境界線に立って考えてみた

5月11日(土) 会場：中ホール ☺ ☹ 復

13:30開講(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
☎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

3月13日(水)10時より受付開始

もしかして、生きてる!?

動物肖像彫刻家はしもとみおさんの作品がMikkeに登場！本物と見間違えてしまう動物たちを、ぜひ見に来てちょ。グッズ販売もありますよ！



はしもとみお木彫展 どうぶつたちMikke

4月5日(金)～5月6日(月・祝)

会場：アートショップMikke

10:00～19:00 見学自由

☎施設利用サービスセンター 059-233-1114

私にとってのスケートは「学び」

平昌オリンピック金メダリストの小平奈緒さんを講師にお迎えし、スケート人生を振り返るとともに、知ることを愉しみながらパフォーマンスに結びつけてきた過程をお話いただきます。



みえアカデミックセミナー オープニング 小平奈緒講演会「知るを愉しむ」

7月7日(日) 会場：大ホール ☺ ☹ 復

14:00開講(13:00開場) 全席自由 500円 事前申込・抽選制
講師：小平奈緒(相澤病院／信州大学 教育・学生支援機構 特任教授)
☎三重県生涯学習センター 059-233-1151

受付期間：4月17日(水)～5月31日(金)

お家でもやっちゃう…かも!?

お茶碗を奏で、スプーンを打ち鳴らす！身の回りのものをなんでも楽器にしてしまうkajii(カジー)の日用品楽器コンサート。どんな音が出る？見た目から想像できない驚きとワクワクの連続！どなたでも参加できるちょ！

アソボ・マナボ・タノシソウブン 30thスペシャル

「kajiiの日用品楽器 コンサート～食器は歌う～」

8月18日(日) 会場：小ホール

13:30開演(13:00開場)

全席自由 3歳以上500円

※3歳未満のお子様は保護者の

膝上鑑賞にご協力をお願いします

☎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105

チケット発売日未定



多分、東海最大級!!

そうぶんの広場を、県内外から寄贈いただいた色とりどりのこいのぼりが泳ぐちょ！また、30周年に彩られたエントランスにもこいのぼりが登場！そうぶんとみえむをお散歩しながらクイズラリーに参加してプレゼントをもらってちょーだい！



春のそうぶんに行こうよ！ こいのぼりがいっぱい!!

4月25日(木)～5月6日(月・祝)

会場：広場、エントランス

見学自由 ☎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105



思いをつなぐガーランド

みんなの思いをガーランドにつないで、そうぶんの各エントランスに飾ります
ガーランドにメッセージを書いていっしょに30周年を盛りあげるちょ！
そうぶんでやってみたいこと、夢や目標をぜひ書いてちょ。

飾る期間：2024年4月～2025年3月 メッセージ募集期間 2024年秋頃まで
会場：メインエントランスおよび、生涯学習棟・男女共同参画棟各エントランス
☎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105

参加方法

館内にある専用の台紙に大きな字でメッセージを書きます。
順次飾っていきますので、台紙は、館内のメッセージボックスに折らずに入れてください。

参加
無料



情熱のタクト！

1997年より地域拠点契約を結び、毎年様々な活動を連携し実施している新日本フィル。2024年度は、2023年4月より新日本フィル・第5代音楽監督を務める指揮者佐渡裕が満を持して登場します。佐渡率いる新日本フィルの熱演をぜひ会場でお聴きください。

プログラム ハイドン／交響曲第6番 ニ長調 Hob:1「朝」
ブルックナー／交響曲第7番 ホ長調 WAB107

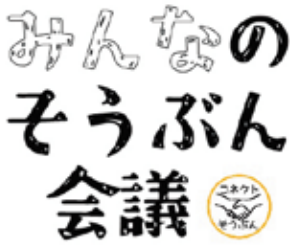


佐渡裕指揮
新日本フィルハーモニー交響楽団

9月23日(月・祝) 会場:大ホール 16:00開演(15:30開場)
全席指定 S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円
☎ 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
チケット発売日:6月23日(日) 協賛: 百五銀行

理想のミライを描く

そうぶんでは、次の10年、20年後に向けて、職員とそうぶんの未来を話し合う「みんなのそうぶん会議」を4回にわたって実施しました。そこで生まれた未来図を、日頃支えて下さる皆さまとムービーにするちょ。



コネクトそうぶんPresents
「みんなのそうぶん会議」
ムービーお披露目会

夏頃
☎ 三重県総合文化センター総務部 059-233-1105



コネクト
そうぶんって？



かるみー's EYE

料理研究家 リュウジ インタビュー

YouTubeやX(旧Twitter)でわたしたちにレシピを届けてくれる料理研究家のリュウジさんが、三重に初来県！
4月28日開催のまなび講演会に先立ち、リュウジさんにお話を伺いました。

Q1 「料理研究家」というお仕事について教えてください。
「料理人」との違いは何でしょうか。

「料理研究家」はトレーナー、というか、コーチなんです。「料理人」はプレイヤーなんです。プレイヤー(料理人)は自分がおいしい料理を作れば、技術があれば人々を喜ばせられるんですけど、料理研究家というのは作ってもらわなければ意味がない。なので、教える側と自分が作る側というのが違います。

Q2 料理研究家としてレシピを考えている際に心がけていること、大切にしていることを教えてください。

レシピを考えている際に大切にしているのは、どれだけ多くの人
が再現できるか、ですね。技術が必要な、テクニックが必要なものはやらないですね。誰でもおいしくできるようにレシピを考えないと全く意味がないです。僕がおいしいものをつくっても全く意味がない。再現性。誰がやってもおいしくできるようにわかりやすくレシピをつくろうと思っています。

Q3 レシピのアイデアはどこからわいてくるのでしょうか。
冷蔵庫の中で大喜利をします。

Q4 たくさんのレシピを開発されていますが、
その中でリュウジさんのイチオシは？

イチオシはマーボーカレーです。

<https://www.youtube.com/watch?v=EtYKwkJnXJI>

レシピ動画は
こちら！



おいしちょー♪



Q5 料理を始めたきっかけ、料理の道に進んだ理由を教えてください。
もし、今、料理研究家をされていなければ、何をされていたと思いますか？

料理の道に進んだのは「なんとなく」。もし、料理研究家をしていなければ、普通にサラリーマンをしていたと思います。

Q6 三重県総合文化センターは2024年に30周年を迎えます。
30年後のリュウジさんは何をされていると思いますか？

また、30年後の料理はどのように変わっている、どのようなものになっていると思いますか？

30年後の僕は死んでますね(笑)。

料理は、特に変わっていないと思います。ここ30年間でそんなに料理って変わってないですからね。1990年代の料理、1990年代に家庭料理でつくられてきたものと今食べられているもの、そんなに差異ないですね。

Q7 三重県の皆さんにメッセージをお願いします。

僕、三重県に行くのは初めてなんで、空気がわからないんですよ。なので、前のりして、土地のものを食べて、空気にふれたいと思います。講演会ではそんな話もお話します。

かるみーも申し込んだちょ
当選すると良いな！



講演会詳細
申込締切:3月31日(日)



ニキ・ド
サンファル展

ココロがうごく。
ミライをえがく。



ニキ・ド・サンファル
〈中庸〉



ニキ・ド・サンファル 〈飛び跳ねるナナ〉、「ナナパワー」より
©2023 Niki Charitable Art Foundation/ADAGP,Paris&JASPAR,Tokyo,C4450

開館以来ずっと知識の広場でそうぶんを見守り続ける「LA GRANDE TEMPERANCE(中庸)」＝通称ナナ像。その作者であるニキ・ド・サンファルの絵画や版画を中心に集めた作品展です。ニキ作品の世界的コレクターであるヨーコ増田静江の創設したニキ美術館(現在閉館中)に協力を得て、ニキとヨーコの間で交わされた書簡も展示します。
ニキやヨーコのように年齢・性別に囚われず、やりたいことを実現していく未来を見つけに来てください。あなたの心がうごく作品に、きっと出会えますよ。

ニキ・ド・サンファル展
8月31日(土)～9月23日(月・祝)
会場:第1ギャラリー

各日10:00～17:00 9月14日(土)・21日(土)は10:00～19:00
入場料:800円(高校生以下無料) 助成:公益財団法人岡田文化財団
☎ 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

ニキの作品に出会い、美術館を設立する夢を実現した日本人女性がいた。それは下町の女将であったヨーコと増田静江。ニキとヨーコの人生について元ニキ美術館館長の黒岩有希さんにお話いただきます。

みえミュージアムセミナー特別編 ニキ・ド・サンファル展関連企画
「ニキとヨーコ ～下町の女将からニキ美術館を建てるまで～」

7月21日(日) 会場:小ホール 4月20日(土)より受付開始

13:30開講(12:45開場) 入場無料 事前申込制・先着順 講師:黒岩有希(元ニキ美術館館長)
☎ 三重県生涯学習センター 059-233-1151

ニキ・ド・サンファル展によせて、ニキの作品について造詣が深く、ニキ本人とも直接交流のあった上野千鶴子さんに、作品に関する想いや作品に込められた意味、社会とのかかわりなどをお話いただきます。

フォーカスみえ
上野千鶴子 講演会「ニキと私」

9月14日(土) 会場:中ホール

13:00開講(12:15開場) 500円(ニキ・ド・サンファル展の入場券付き)
講師:上野千鶴子(社会学者・東京大学名誉教授)
☎ 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

6月下旬より受付開始



©後藤さくら

他にも、子どもたちが楽しめるスペシャルプログラムも予定してるちょ。詳しくは次号Mニュースを見てね！

下半期もご期待ください！ 詳細は、順次ホームページ等でお知らせします。

●10月13日(日) 会場:中ホール
木ノ下歌舞伎「三人吉三」

●11月17日(日) 会場:大ホール
三重音楽発信vol.11 オペラ「カルメン」

●1月5日(日) 会場:大ホール
三重のこどもニューイヤーコンサート2025
主催:三重県 企画制作:三重県文化会館

1月からは、そうぶんを飛び出して三重県各地でもイベントを実施予定！

●3月8日(土) 会場:多目的ホールほか
男女共同参画フォーラム ～みえの男女2025～

●9月～3月 会場:メインエントランス
そうぶん窓アート 30thスペシャル(仮)



30周年
特設サイト



楽しみに
待っててちょーだい♪

かるじーのこたば

かるじー(かるみーの祖先) 手記より

飛ぶ鳥を
落とすな

30周年を迎え、
ますます勢いに乗るそうぶん。
これからも活躍が楽しみなのちゃ。



4月		
3～7 [水]～[日]	第50回 三重県彫刻会・彫刻展 三重県在住作家による具象彫刻展 10:00～16:30(最終日は10:00～16:00) 入場無料 ☎三重県彫刻会 059-322-5075	2 ギャラリー
6 [土]	第36回 マジックフェスティバル 13:00開演(12:30開場) 予定 入場無料 ☎津奇術グループ 090-3308-7175(杉平)	多目的 ホール
7 [日]	合唱団プリマヴェーラ第9回定期演奏会 かがやけわが人生～心ゆたかに～ 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) ☎合唱団プリマヴェーラ 090-9905-7430(加藤)	大 ホール
9 [火]	第376回例会 オペラシアターこんにゃく座「さよなら、ドン・キホーテ」 18:30開演(18:00開場) 会員制 ☎津演劇鑑賞会 059-228-9523(中島)	中 ホール
14 [日]	三重バツハ合唱団 第33回演奏会 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円(当日2,500円)、学生1,000円(当日1,500円) ☎三重バツハ合唱団 miebachchoir@gmail.com(中邨)	大 ホール
20 [土]	25周年記念ひぐらしハーモニカ教室合同発表会 ハーモニカに心をのせて 12:30開演(12:00開場) 入場無料 ☎ひぐらしハーモニカ教室 059-223-2106(伊藤)	小 ホール
21 [日]	みえ音楽コンクール 入賞者記念演奏会 vol.24 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
24 [水]	ワンコインコンサートvol.139 エレクトーン 神田将 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円 ※チケットレス ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
28 [日]	三重のまなび講演会2024 リュウジ式至高の講演会 ～料理が教えてくれたこと～ 14:00開講(13:00開場) 全席自由 500円 ※事前申込・抽選制 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	大 ホール
28 [日]	小柴信之トリビュート Special Dream Concert 音楽をあなたに 15:00開演(14:30開場) 予定 全席自由 一般1,500円(当日1,800円)、高校生以下500円(当日800円) ☎合唱団「うたおに」 080-2629-2514	中 ホール
28 [日]	第45回 才能教育スズキ・メソード美和音楽教室ピアノコンサート 13:00開演(12:30開場) 入場無料 ☎才能教育スズキ・メソード美和音楽教室 090-7032-5821	小 ホール
29 [月・祝]	S.H.O.吹奏楽団 第12回定期演奏会 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円(前売・当日とも) ※販売状況により当日券の販売がない場合もあります ☎S.H.O.吹奏楽団 sho.otoiawase@gmail.com	小 ホール

5月		
5・6 [日]・[月・祝]	「初級革命講座飛龍伝」 両日とも14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	小 ホール
6 [月・祝]	三重大学ギターマンドリンクラブ創立60周年記念演奏会 14:00開演(13:30開場) 入場無料 ☎三重大学ギターマンドリンクラブ 090-6338-6538(大矢)	大 ホール
11 [土]	三重県文化会館セレクションシリーズvol.16 金子三勇士ピアノリサイタル 14:00開演(13:30開場) 全席指定 一般2,000円、U30 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
11 [土]	フレンてみえファンファーレ事業 緒方恵美講演会「声優」 ーオンナとかオトコとかって、境界線に立って考えてみた 13:30開講(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制 ☎三重県男女共同参画センター「フレンてみえ」 059-233-1130	中 ホール
15 [水]	三重のまなび2024・まなびいすとセミナー 楽楽太神楽塾 ～まさに神技!! あの曲芸は三重県がルーツ～ 13:30開講(13:00開場) 全席自由 500円 ※事前申込制・先着順 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	小 ホール
5/18～6/2 [土]～[日]	令和6年度 みえ文化芸術祭 第74回みえ県展 9:30～17:00(最終日は9:30～15:00) ※月曜休館 一般300円(シアターメイツ会員50円割引)、学生無料 ※5月26日は入場無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	1・2 ギャラリー
19 [日]	高嶋ちさ子&加羽沢美濃 ～ゆかいな音楽会～withアンサンブル 14:00開演(13:15開場) 全席指定 7,800円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
19 [日]	小唄土筆派演奏会 家元襲名10周年記念ならびに家元喜寿祝賀会 12:30開演(12:00開場) 入場無料 ☎土筆会 090-1986-3602	小 ホール

主催 三重県総合文化センター主催事業 **U30割** 30歳以下は当日年齢証明提示で割引 学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。 終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ※往路は路線バスをご利用ください。
 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで) 公演2週間前までにお申し込み下さい。 そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105
 クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) …問い合わせ先 英字プログラム有 点字プログラム有 手話通訳有

※ 赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

22 [水]	オンステージコンサートvol.9 ファゴット 鈴木一成 14:00開演(13:30開場) 全席指定 2,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール 舞台上
23 [木]	雇用主説明会(学卒求人説明会) 13:30開演(13:00開場) 予定 入場無料 ※事前申込制 ☎津公共職業安定所求人企画部門 059-228-9161 部門コード31#	小 ホール
26 [日]	第30回 みえ県民文化祭 総合フェスティバル 11:30～17:00予定 入場無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大・中・小 ホール
30 [木]	第377回例会 東京ヴォードヴィルショー「その場しのぎの男たち」 18:30開演(18:00開場) 会員制 ☎津演劇鑑賞会 059-228-9523(中島)	中 ホール
31 [金]	講座ボランティア企画 第90回名盤を聴く オットー・クレンペラー特集 第2弾 13:30開講(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	小 ホール

6月		
5/18～6/2 [土]～[日]	令和6年度 みえ文化芸術祭 第74回みえ県展 9:30～17:00(最終日は9:30～15:00) ※月曜休館 一般300円(シアターメイツ会員50円割引)、学生無料 ※5月26日は入場無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	1・2 ギャラリー
1 [土]	総文レコーディング・アーティストシリーズvol.7 ウルトラ・ピアノデュオ 田中正也×佐藤卓史 14:00開演(13:30開場) 全席指定 一般2,000円、U30 1,500円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
2 [日]	ベストボディ・ジャパン2024 津大会／モデルジャパン2024 津大会 ／マッスルモデル&フィットネスモデル2024 津大会 12:30開演(12:00開場) 全席指定 VIP席10,500円(当日12,000円)、S席8,500円(当日10,000円)、A席7,500円(当日9,000円) ☎(一社)ベストボディ・ジャパン協会 03-6717-2784	大 ホール
2 [日]	フレンてフェスタ2024 はっけん!かがくのみりょく みんなのみりょく 10:00～15:30 入場無料 ☎三重県男女共同参画センター「フレンてみえ」 059-233-1130	多目的 ホール他
6 [木]	ギターと静寂 津公演 19:00開演(18:30開場) 全席指定 3,700円(当日4,000円) ☎(株)50 03-6903-5021	小 ホール
7 [金]	ワンコインコンサートvol.140 マリンバ&ヴィブラフォン 三村奈々恵 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円 ※チケットレス ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
11～16 [火]～[日]	第27回 NPO法人三重県洋画協会展 9:00～17:00(最終日は9:00～16:00) 入場無料 ☎NPO法人三重県洋画協会事務局 059-225-9080(小野)	1・2 ギャラリー
14 [金]	角笛シルエット劇場 10:30開演(10:00開場) 全席指定 団体1,320円、一般1,650円(前売・当日とも) ☎(有)劇団角笛 03-3994-7624	大 ホール
16 [日]	第64回 三重県合唱祭 10:00開演(9:40開場) 予定 入場無料 ※未就学児入場不可 ☎三重県合唱連盟 miechorus@yahoo.co.jp	大 ホール
18 [火]	第106回 全国高等学校野球選手権三重大会抽選会 14:00開演(13:00開場) 入場無料 ☎(一財)三重県高等学校野球連盟 059-271-7689	中 ホール
23 [日]	三重フィルハーモニー交響楽団 第51回定期演奏会 内山優子さんを迎えてベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲とメンデルスゾーンの「宗教改革」他を 14:00開演(13:15開場) 全席指定 S席1,500円、A席1,000円(前売・当日とも) ※未就学児入場不可 ☎三重フィルハーモニー交響楽団 059-230-2133	大 ホール
23 [日]	池田屋ランドセル展示会 10:00～16:00 入場無料 ※事前申込制(HPより受付) ☎池田屋 0120-15-8983	1B ギャラリー
30 [日]	白子ウインドシンフォニカ 第52回定期演奏会 14:00開演(13:00開場) 予定 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) ☎白子ウインドシンフォニカ事務局 090-7959-5890(山口)	大 ホール

掲載している催し物は2月28日時点の内容です。
諸般の事情により、掲載している催し方が変更(中止・延期)になる場合があります。
詳細は主催者へお問い合わせください。

三重県総合文化センター イベント

検索



三重で生まれて、地元と歩む。岡三証券



岡三証券
津支店
津市中央5-20
☎059-226-1511
インターネットホームページ
<http://www.okasan.co.jp/>

**Pioneering Logistics**
先駆ける物流へ

4部門が有機的に連携し、
高次元の物流サービスを提供。

倉庫部門

港湾部門

輸送部門

国際部門

1995年(明治28年)創業の日本トランスシティは、
倉庫・港湾・輸送・国際物流など様々なステージで、
高品質のトータル・ロジスティクス・サービスを提供しています。

**TRANCITY**
日本トランスシティ株式会社
人と人を結び、都市と都市をつなぎ、
新しい夢と文化を育むトランスシティグループ。

がんばる企業を応援します。

**三重県信用保証協会**

75th
since 1949

本店 059-229-6021(代表)
四日市支店 059-353-9161(代表)
<https://www.cgc-mie.or.jp/>


HP


Instagram

5/11[土] 大ホール U30割 CLASSIC 後 18時開演

三重県文化会館セレクションシリーズvol.16
金子三勇士ピアノリサイタル

14:00開演(13:30開場) 全席指定 一般2,000円、U30 1,000円
三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

知性が光る大人気ピアニスト金子三勇士による
三重でしか聞けない特別なプログラムをお届け
します。

演奏予定曲目
リスト/ラ・カンパネラ
ベートーヴェン(リスト:金子三勇士編)/
交響曲第九番より第四楽章
〜フロイデ〜 三重オリジナルバージョン 他



©Seiichi Saito

5/15[水] 小ホール

三重のまなび2024・まなびいすとセミナー
楽楽太神楽塾 〜まさに神技!! あの曲芸は三重県がルーツ〜

13:30開講(13:00開場) 全席自由 500円 事前申込制・先着順
講師:前田憲司(芸能史研究家)
ゲスト:一般社団法人 伊勢大神楽講社 山本勘太夫社中
申込方法:HP、電話、郵送、FAX、窓口
三重県生涯学習センター 059-233-1151

傘の上で毬を回す。剣のジャグリング。肩の上で獅子が舞う。笑いも交えて妙技を見せる寄席演芸を「太神楽」と呼びます。あの至芸は桑名と四日市を本拠とする神楽師集団が、伊勢神宮のお札を携えて諸国を回った「伊勢大神楽」に由来するのです。「太神楽」の歴史と概要を解説し、その源流である「伊勢大神楽」の妙技を披露していただきます。



6/1[土] 大ホール U30割 後 18時開演

総文レコーディング・アーティストシリーズvol.7
ウルトラ・ピアノデュオ 田中正也×佐藤卓史

14:00開演(13:30開場)
全席指定
一般2,000円、U30 1,500円
三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

2台ピアノによる知性と迫力溢れるフランス音楽。心躍る“ウルトラ”ステージをお楽しみください。



©Shigeto Imura

演奏予定曲目
ドビュッシー:月の光(デュティユーによる2台ピアノ編) 他

6/2[日] 多目的ホール他

フレンテフェスタ2024
はっけん! かがくのみりょく みんなのみりょく

10:00〜 入場無料 申込不要
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

フレンテみえで日々活動しているパートナーグループ・サポーターの活動発表イベントを開催!今回は気象予報士さんによるお天気魔法教室を同時開催!他にも、ものづくりなど子ども向けのブースが多数登場予定。家族みんなで楽しめるイベントです!



6/15[土] レセプションルーム 4月16日(火)受付開始

みえ生涯学習ネットワーク共催講座 彼岸花映画祭実行委員会
今こそ伝えたい!
山田洋次監督作品の魅力!

13:30開講(13:00開場)
入場無料 事前申込制・先着順
講師:吉村英夫(彼岸花映画祭実行委員)
申込方法:HP、電話、郵送、FAX、窓口
三重県生涯学習センター
059-233-1151

みえ生涯学習ネットワークによる共催講座。彼岸花映画祭実行委員会 映画評論家 吉村英夫さんを講師にお迎えして、山田洋次監督作品の魅力を解説いただきます。



6/29[土] レセプションルーム 4月27日(土)受付開始

ジョイントセミナー 富士電機株式会社三重工場
あなたの知らない自動販売機の世界

13:30開講(13:00開場)
入場無料 事前申込制・先着順
講師:出野裕(富士電機株式会社食品流通事業本部 三重工場開発部開発設計管理課)
申込方法:HP、電話、郵送、FAX、窓口
三重県生涯学習センター 059-233-1151

皆さんの身近にある自動販売機、しかしその歴史や仕組みなどをご存じない方が多いのではないのでしょうか。今回の講演では、自販機のあまり知られていないすごいところについてお話しいたします。



5/18[土]~6/2[日] 1・2ギャラリー

令和6年度 みえ文化芸術祭
第74回みえ県展

9:30~17:00(最終日は9:30~15:00)
※入館は閉館の30分前まで ※月曜休館
一般300円(シアターメイツ会員50円割引)、学生無料
※5/26(日)は総合フェスティバルのため入場無料
三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

「日本画」「洋画」「彫刻」
「工芸」「写真」「書」が一堂に!
三重県最大の公募美術展です。



6/8[土] セミナー室C

私の苦しさ、全部母のせい?

10:00開講 入場無料 事前申込制・先着順
定員:午前(講演会)50名、午後(語り合い)16名
対象:母との関係に悩む県内在住・在勤・在学の女性
※午後の語り合いは娘の立場の方が対象です。
講師:加藤伊都子(フェミニストカウンセリング堺)
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
託児:1歳6か月〜小学3年生程度
(託児料/子ども1人につき500円)
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130



午前は、自分の生きづらさが母親のせいではないかと感じることや、娘を苦しめる母親にはどんなタイプがあるかなどの講演、午後はグループで自分の母親について語り合い、気づきを深めます。

6/中旬~7/7[日] 館内各所

そうぶんのたなばた

9:00~19:00 無料
三重県総合文化センター総務部 059-233-1105

そうぶん館内に、「たなばた飾り」が登場!「星にねがいをデスク」にある短冊に願い事を書いて、自由に飾ってくださいね♪



2023年の写真

「ランチタイム」に「1時間」で「500円」のカジュアルコンサートシリーズ 2024年度 ラインナップ

ワンコインコンサート 大ホール 全席自由 500円 チケットレス 11:30開演(10:45開場)

vol.139 4月24日(水) オーケストラサウンドを たった一人で生み出す 音の魔術師 エレクトーン 神田将	vol.140 6月7日(金) 唯一無二の 表現力とテクニック、 世界が認めるマリンバ奏者 マリンバ&ヴィブラフォン 三村奈々恵	vol.141 7月25日(木) 日本センチュリー響 コンサートマスターが贈る 色彩豊かな弦楽の調べ ヴァイオリン 松浦奈々	vol.142 8月28日(水) 日本音コン、東京音コン、 管打楽器コンクール三制覇! 世界に羽ばたく俊才 トランペット 三村梨紗	vol.143 9月26日(木) 大注目!の新星! ドイツで磨かれた才能 クラシックギター 山下愛陽	vol.144 11月7日(木) 大阪国際室内楽コンクール 第2部門優勝! ピアノ四重奏 カビバラ・ピアノ・カルテット	vol.145 12月6日(金) ミュンヘン国際音楽コンクール ピアノデュオ部門 日本人初第3位! ピアノデュオ 坂本彩・坂本リサ
--	--	--	---	---	--	---

出張公演のお知らせ
1/25(土) in南伊勢
2/22(土) in紀宝
お楽しみに!

詳細はこちら

©Yoshinori Kurosawa

©HIROMI HOSHIKO

チケット発売日情報

7/6[土] 小ホール

キノカブコラボ企画
おしゃべり古典サロン「三人吉三」

vol.13&vol.14
[vol.13] 13:00開講 [vol.14] 16:00開講 全席自由 各回1,000円、2回通し1,500円
一般発売:5月5日(日)

8/31[土] 大ホール U30割 CLASSIC 後 18時開演

指揮 飯森範親 ギター 村治佳織
日本センチュリー交響楽団

15:00開演 全席指定 S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円、U30各席1,000円
シアターメイツ優先予約:4月11日(木) 一般発売:4月16日(火)

9/14[土] 大ホール U30割 後 18時開演

シャンゼリゼ劇場、カーン劇場、パシフィック・オペラ・ヴィクトリアとの共同制作
東京二期会オペラ モーツァルト「コジ・ファン・トゥット」

14:00開演 全席指定 S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、A席4,000円、U30各席半額
シアターメイツ優先予約:6月13日(木) 一般発売:6月16日(日)

7/10[水] 小ホール

加羽沢美濃のクラシック音楽講座

14:00開講 全席自由 1,500円
一般発売:5月5日(日)

8/31[土]・9/1[日] 小ホール 1日のみ

第七劇場「ヘッダ・ガーブレ」

[31日] 14:00/18:00開演 [1日] 14:00開演
整理番号付自由席 一般2,500円(当日3,000円)、22歳以下1,000円
一般発売:6月29日(土)

9/23[月・祝] 大ホール U30割 CLASSIC 後 18時開演

佐渡裕指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団

16:00開演 全席指定 S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円、U30各席半額
シアターメイツ優先予約:6月20日(木) 一般発売:6月23日(日)

7/20[土] 大ホール U30割 CLASSIC 後 18時開演

MIE Chamber Players

ヴァイオリン:植村太郎、倉富(大倉)礼加 ヴィオラ:富田大輔、林梨恵 チェロ:諸岡拓見、植村葉夏
14:00開演 全席指定 一般2,000円、U30 1,000円
シアターメイツ優先予約:4月25日(木) 一般発売:4月28日(日)

9/3[火] 小ホール

浦久俊彦の西洋音楽史探訪vol.4

古典派の巨匠たちとその時代 ~「クラシック音楽」の誕生
14:00開講 全席自由 1,000円
一般発売:6月9日(日)

ご予約・お問い合わせ:

WEBチケット購入エムズネット
24時間受付 <https://p-ticket.jp/center-mie/>
三重県文化会館チケットカウンター
TEL059-233-1122(営業時間 10:00~17:00)





©五島真澄 (PUYEY)

出版社に勤務後、フリーランスの編集者・ライターとなる。新聞や雑誌、書籍の企画・編集・取材・執筆の他、演劇(PARCO劇場、シアターコクーン、東京芸術劇場他)や映画などのパンフレット編集も数多く手掛ける。「尾上そら」の筆名で関連媒体への寄稿も行う。現在、新国立劇場演劇公演パンフレットに「日本の劇場」を連載中。文化施設から劇集団、表現者などの別なく国内各地に足を運び、幅広く取材・執筆を行っている。

大堀久美子 編集者、ライター

Kumiko Ohori

Performing arts vol.4

幾たびも生を受け輝き続ける つか作品の圧倒的情熱を体感せよ！

貴方は「つかこうへい」を知っているだろうか？

1948年に福岡県中央部の嘉穂郡嘉穂町に在日韓国人2世として生まれ、10代から文才を顕し長じて上京。慶應義塾大学進学後に演劇と出会い、世の中の弱き者、敗れし者の視点から社会の矛盾を告発する鮮烈な戯曲と、俳優本人と役との境界を敢えて曖昧にするような生々しい演出で一大ブームを巻き起こす。

一度書き上げた戯曲を、稽古しながら口立て(つか自らが口頭で俳優に台詞を伝え、その場でどんどん変えていく)で更新し、開幕後も日々演出を変えていく舞台は熱狂的なファン層を生み、映画やドラマ化された戯曲・小説は数知れず。『熱海殺人事件』、『蒲田行進曲』、『幕末純情伝』、『寝盗られ宗介』など、その作品名を演劇好き、映画好きなら耳にしないはずはない。それらを共に創作した俳優たちには平田満、故三浦洋一、風間杜夫といった後の実力派俳優が多いうえ、90年代後半からは当時のトップアイドルらをキャスティングした自作舞台で大いに世を騒がせた。

第18回岸田国土戯曲賞、第86回直木三十五賞、第6回日本アカデミー賞最優秀脚本賞など受賞歴も数多く、さらには後進育成のため東京都北区と大分県大分市と連携し、二都市に自身の名を冠した劇団も設立し、指導に当たった。

と、経歴だけ並べてもとんでもない才能の持ち主とお分かりいただけるはずで、当然、続く多くのつくり手たちがその作品と仕事に心酔し、浴びるように影響を受けている。京都の同志社大学で演劇を始め、劇団M.O.P(1984～2010年)を主宰した演出家、劇作家、脚本家、時々俳優のマキノノゾミもその一人。劇団旗揚げ当初の5年間に、つか作品を次々演出・上演し、続くオリジナル作品で全国区の人気劇団へと駆け上っていった。

そのマキノが大学1年の冬、つかこうへい事務所公演で初めて出会ったつか作品が『初級革命講座 飛龍伝』だ。日本をアメリカの属国化するとして、日米安全保障条約に反対する学生を中心とした60年安保闘争を背景に、かつては闘争の最前線で激しくぶつかり合った元学生活動家と元機動隊員、活動家の息子の嫁という男女三人が互いを糾弾し、過去の記憶と傷を掘り起こすことで、果たせなかった革命を舞台上に再現しようという超問題作。M.O.Pでも83年と86年の二度上演した戯曲を、かつて★☆北区つかこうへい劇団に所属し、つか自身の薫陶を受けた武田義晴、吉田智則、木下智恵の三俳優と共に新たに立ち上げるというのだから、これは「事件」以外の何ものでもない。

しかも制作はマキノの大学の後輩に当たる、長野県上田市で小劇場・犀の角を運営する荒井洋文が手掛け、ご当地長野、三重の他に、北九州、京都、岡山、東京の6都市7劇場での一大ツアーを敢行。初演から50年を越え、つか没後13年の今年、混沌極まる日本に伝説の投石・飛龍は何を呼び覚ますのか。つくり手が持ち寄り醸す、圧倒的な演劇の熱にただ身を任せ酔い痴れる目撃者となる機会、絶対に逃がせない。

5/5[日]・6[月・祝] 小ホール 日曜のみ

「初級革命講座飛龍伝」 作:つかこうへい 演出:マキノノゾミ

両日共14:00開演 整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円
Ⓜ三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



気軽に楽しむ文化のレクチャー

1977年生。武蔵野市民文化会館のクラシック音楽担当を約10年務め、独特な企画やチランを量産した。MCS ヤング・アーティストズで3年勤務したのち2022年8月オフィス山根を設立。これまで200組を超える海外アーティストを招聘し1000公演以上のコンサート企画実施に関わる。著書に『歴代作曲家ギャラ比べ』『歴代作曲家ギャラ比べ2～名曲誕生の裏事情』(Gakken)。全国で講座も開催。世界の音楽ニュースをゆるく解説するブログは基本的に毎日更新。
https://officeyamane.net/



山根悟郎 コンサートプロデュース&文筆業

Goro Yamane

Music vol.8 【最終回】

未来へ

2024年度、三重県総合文化センターは開館30周年を迎えます。大きくドーン!と建つ姿は堂々としていながらも威圧感があるわけではなく、どこかしら懐かしさのようなものを感じさせるものです。全国の様々なホールを見てきている私ですが、初めて訪れた時にはつい「おー」と声を上げてしまいました。目立ちますし、とても印象的な建物です。

公共施設とは人々の憩いの場であり、学びの場であり、コミュニティ形成の場です。新年早々痛ましい地震が能登半島を襲いましたが、有事の際には避難場所、あるいは情報や物資の集まる場所としても機能する、とても重要な場所です。

足繁く通っています!という答えが返ってくれば最高ですが、少なくとも二三次、あるいは一度は行ったことがある、残念ながら行ったことはないという方でも名前を聞けばどこにあるか知っていて、どういう場所か思い巡らすことができる、そういう場所であってほしいと思います(私は京都市出身ですが誰もが知る「京都タワー」を初めて訪れたのは十分なおっさんになってからでした。あちらは公共施設ではないですが、まあつまりそういうようなことです)。

「箱物」という、あまりいい意味で用いられない言葉があります。何かを建てたまではいいけれどソフト面が充実していない、建てるのが目的になってしまっている建物を否定的な意味で指す言葉です。公共施設は建てたらおしまいなのではなく、長く使われ、人の記憶に残っていくべきものです。10年20年30年、そしてさらにその先へ。下手すると人の一生よりも長いかもしれません。

音楽の都ウィーンには「ウィーン楽友協会」という、世界一のオーケストラのひとつウィーン・フィルが拠点にしている金ぴかのコンサートホールがあります。ここは1870年完成、つまりなんと150年以上の歴史を持ちます。ブラームスやマーラー、ブルックナー、シュトラウスといった歴史上の大音楽家たちが舞台に立ち、歴史に残る作品を初演してきました。

三重県総合文化センターはまだたったの(!)30年。でもその歴史をチラ見させていただきますと様々なイベントが、しかも質の高いものが行われてきたことがすぐわかります。不肖私の本コラムで触れさせていただいたコンサートも、世界的に見てとても高いレベルのもので、人々を喜ばせ、大いに刺激を与えるものだったことは疑いありません。

人が人としてより豊かに生活していく何かを提供する場として、三重県総合文化センターをはじめ、全国の公共施設がこれからも地元の方々に優れたソフトを提供し続ける、それを願ってやみません！



三重県職員信用組合

三重県津市広明町13番地

TEL059-228-5205 FAX059-228-3700

三職信

検索

めまぐるしく 移り変わる世の中…
でも、制服の良さは変わりません。

■学校制服 ■会社制服

ユニフォームセンター

アスカフ

荒川制服株式会社

本店

〒514-0021 津市万町174番地／塔世橋南詰
TEL059-228-3059/FAX059-224-1729
毎週月曜定休日 営業時間AM9:30～PM6:30

鈴鹿店

〒510-0243 鈴鹿市白子4丁目15-20／ヒオキビル2F
TEL059-367-7501/FAX059-367-7502
毎週月曜定休日 営業時間AM10:00～PM6:00

総合環境管理
コンサルタント企業

TEMCO
Total Environment
Management Consultant

株式会社
東海ダイケンビルサービス

三重営業所

〒514-0006 三重県津市広明町
112番地5(第三いけだビル)
TEL(059)224-9590
FAX(059)224-9485

工作機械の設計・製造

目指すべき企業像
「なるほど!」と
言われるアイデアと技術と感性で
世界の工場に向けて生産技術を高める
製品とサービスを提供する。

レーザによる超微細加工

健康経営優良法人プライド500に認定

切削工具の製造

人材方針
[3G] Gender Free
Generation Free
Global

光機械製作所

〒514-0112 津市一身田中野8-1 Tel:059-227-5511 Fax:059-227-5514
https://www.hikarikikai.co.jp

《地域密着》

コミュニティチャンネル

ZTV 12 ch

地デジ

HOSPITALITY FIRST

「高度専門医療」と
「リハビリテーション」を通して
地域社会に貢献します。

日帰り人間ドック
脳ドック

がんの早期発見のため「PET-CT検査」実施中!

内科、外科、脳神経外科、整形外科、消化器内科、脳神経内科、放射線科、皮膚科、リハビリテーション科
●三重ガンナインフセンター ●三重先端医療 PET センター

医療法人 誠仁会 塩川病院

三重県鈴鹿市平田1丁目3番7号
近鉄鈴鹿線「平田町駅」より徒歩3分
TEL:059-378-1417(代)

救急告示病院／臨床研修協力施設／回復期・疾患別リハビリテーション施設

第36回企画展「パール 海の宝石、神秘の輝き」
本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。
有効期間：2024年4月20日～6月16日まで
発行：三重県総合文化センター

1人1枚有効

切り取り線

三重県立美術館

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570 開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始 ホームページ：<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/>



シュルレアリスム100年 激動の時代の最先端アートをさぐる

シュルレアリスム（超現実主義）は、1920年代にフランスで始まり世界に広がった20世紀最大の芸術運動です。私たちは、日常的でない奇妙なものを俗に「シュールだ」と言うことがあります。この言葉はシュルレアリスムに由来します。

運動は、詩人アンドレ・ブルトンが1924年に発表した「シュルレアリスム宣言」に始まるとされます。今年はそれからちょうど100年、美術館ではこれを機に日本のシュルレアリスムに関する展覧会を開催します。

シュルレアリスムは詩の運動として始まり、まもなく美術にも広がりました。影響が世界中におよんだのは、特にその奇抜な絵画表現によるところが大きいです。美術に興味のない方も、ダリやマグリットの絵をきっと見たことがあるはずです。

こうした画家の作品が日本では知られはじめたのは、第2次

大戦前の1930年代。常識から解き放たれ、心の奥底を描き出したようなこれまでにない表現に、多くの日本人画家は驚嘆し、深く影響を受けました。近代美術史に名を残す東郷青児や古賀春江、三岸好太郎、岡本太郎らをはじめ、当時の多くの若い画家がその手法を採り入れ、30年代にシュルレアリスム表現は大きな盛り上がりを見せます。

しかし、当時は日本が戦争へ向かう時代。軍国主義の政府は表現の自由を許さず、シュルレアリスムは反体制の烙印を押されます。リーダーと見なされた詩人の瀧口修造と画家の福沢一郎が1941年に検挙、拘束され、画家たちは表現の自粛を余儀なくされました。そればかりか、シュルレアリスムを推進した多くの青年画家たちは戦地へ駆り出され命を失います。作品や資料も散逸、焼失し、戦前におけるこの注目すべき動向が明らかになってきたのは比較的近年のことにすぎません。

この展覧会は、「シュルレアリスム宣言」100年を記念し、主に戦前に描かれたシュルレアリスムの表現を、今に残る貴重な作品や資料、約200点を集めてその全体像に迫ろうとする約30年ぶりの試みです。現代では、美術や文学のみならず映画や演劇、デザインや漫画、CGなど、様々なジャンルの

アートに広く浸透したシュルレアリスム。激動の時代におけるその源流をたどる展示をぜひご覧ください。

（速水豊／三重県立美術館館長）



「シュルレアリスム宣言」100年 シュルレアリスムと日本

会期：2024年4月27日（土）～6月30日（日）
観覧料：一般1,000（800）円、学生800（600）円、高校生以下無料
※（ ）内は前売りおよび20名以上の団体料金

三重県総合博物館(MieMu：みえむ)

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310 開館時間：9：00～17：00（入場は16：30まで）
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始 ホームページ：<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>



煌めくパールジュエリーの数々

2024年4月、MieMuは開館10周年を迎えます。10周年記念の年の幕開けを飾る春の展覧会では、三重ブランドにも認定されている真珠を取り上げます。古代から現代にいたるまで私たちを魅了してきた真珠のきらびやかさや神秘さを、人々はどのように作り上げ加工し愛でてきたのでしょうか。三重県をはじめ全国で採取された天然真珠や養殖真珠について、出土品や献上品、真珠が用いられたジュエリーを通じて様々な角度から真珠の魅力を紹介します。

ネックレスやイヤリング、ブローチなど真珠を用いたジュエリーを目にする機会は多いと思いますが、日本の歴史の中

で真珠がジュエリーに使用されるようになるのは、明治時代頃からと言われています。一方、西洋、特にヨーロッパ地域では紀元前から指輪などの装飾に用いられています。真珠は宝石の一つに数えられますが、石（鉱物）ではなく生きた貝が作り出すものです。産出する貝によって大きさや色味が異なり、世界に一つとして同じものがないのが真珠の特徴の一つです。

今では大きさや色味、形が統一された真珠を目にする機会が多いですが、それは現在では真珠の養殖技術が確立しているためです。三重県鳥羽市出身の御木本幸吉が1893年に半円真珠を発明し、1905年に真円真珠の養殖を成功させるまではジュエリーに用いられる真珠は全て天然真珠でした。天然真珠の色や形に着目したジュエリー、養殖真珠の均一化された精巧さを味わえるジュエリーなど、それぞれの真珠の異なる美しさについてその魅力を紹介します。

また、今回の展覧会では昭和の大札に際して三重県より宮内庁に献上された「瑞鳳扇」と呼ばれる長柄の団扇が初めて三重県に里帰りします。瑞鳳扇には総数1600個以上の真珠が団扇の縁や扇面に取り付けられており、製作者は真珠王と呼ばれた前述の御木本幸吉です。

時代が変わっていても真珠の輝きは変わりません。紀

元前から現代にかけて製作され、人々を魅了してきた真珠のジュエリーの数々をぜひご覧ください。

（甲斐由香里／三重県総合博物館学芸員）



ブローチ「双頭のアザラシ」1720年頃
ミキモト真珠博物館蔵

三重県総合博物館 開館10周年記念・第36回企画展 「パール 海の宝石、神秘の輝き」

会期：2024年4月20日（土）～6月16日（日）
観覧料：一般800（640）円、学生480（380）円、高校生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金

三重県立図書館の書棚から。今号の美術館・博物館のテーマに関連する書籍をご紹介します



図書館で 真珠採り

松月清郎／著
月兎舎 2023.12
666.7/7
117340695

「どうということだろう？」と興味を惹かれるタイトルは、本書が真珠関連のブックガイドであることにちなんでいます。著者の松月氏は御木本真珠島にある真珠博物館の館長です。読者はまるで真珠がテーマの展覧会の会場を巡るように、古代インドの聖典「ヴェーダ」から近現代の小説まで多岐に渡る本に出会うことができます。



パール・ ジュエリー

別冊太陽編集部／編
平凡社 2009.1
755.3/ハ
116112996

アンティークからハイブランドのジュエリーまで、数々のパール・ジュエリーにうっとりする1冊です。はるか昔から人間は真珠を愛してきたことが実感できます。また本書では、絵画に描かれた真珠、養殖真珠の歴史、海女の文化など様々なテーマを取り上げているため、真珠を多面的に知るための手引きとなってくれるでしょう。



青春20世紀 美術講座

新見 隆／著
東京美術 2022.12
702.0/ニ
17320861

20世紀、芸術の世界では多くの主義やスタイルが生まれました。シュルレアリスムもその一つです。この本ではそんな20世紀生まれの主義・スタイルをピックアップして論じています。芸術作品の解説によく出る～イズムや～派といった言葉を、今まで何となく読み飛ばしていた人も学んでみるとより作品を楽しめるかもしれません。



水中都市

安部公房／著
桃源社 1964
F/7
113695761

シュルレアリスムという考えは日本にも渡り、多くの芸術家や文筆家に影響を与えました。芥川賞作家の安部公房が書いた短編「パベルの塔の狸」もその影響を受けた作品の一つです。ある日主人公は奇妙な動物に影を奪われてしまう。慌てる主人公の前にその動物が再度現れ、パベルの塔に行くことが君の望みだと語り掛ける…。

エムトークっ!

アンケート回答編

令和5年度から毎号実施している読者アンケート。
たくさんのご応募、ありがとうございます。
頂戴したご意見やご質問に、
編集担当者「M」が回答します!

編集担当者「M」



Q1 早い時間(12~15時頃)のイベントがあると嬉しいです。 ランチコンサートなど。

A まさに、「ワンコインコンサート」がうってつけですよ! 毎回、11:30開演、12:30終演です。協力店舗でパンフレットを提示すると、割引やプレゼントなどの嬉しい特典も!



P5に年間ラインナップを掲載しましたのでぜひご覧ください!

Q2 割引券がついていると嬉しい。

A 割引…ステキな言葉ですね…。三重県立美術館・三重県総合博物館MieMu、三重県立図書館の情報を掲載しているコーナー、Znews(ゾーンニュース)に、美術館とMieMuの割引券がついています。(たまーに対象外の展示がありますのでご了承ください。)

活用してくださいね♪

Q3 読者プレゼント(アンケート)を毎回実施してほしい。

A 140号までは、1年に1度の実施でした。そのため、該当号を手にとれない読者の方は読者プレゼントのご応募ができない…。そこで、年間4回のうちの1回の「豪華版プレゼント」はそのままだに、ほかの3回を「ミニプレゼント」として追加し、142号から毎号読者アンケートを実施しています。

いただいたご意見を反映しました!



Q4 紙質が良すぎるのでは? もっと安価な紙で良いのでは。

A 近年は、昔の学校でよく見た「わら半紙」といった紙質の方が価格が高い傾向にあります。ここだけの話ですが、30周年を機にMニュースのリニューアルを計画中で、紙質の変更も検討材料の1つ。色々な紙質とお値段とを見比べているところです。(変わらなかったら、「価格の折り合いがつかなかったんだな」と思ってください…。)



このほか、「頑張って紙での情報誌を残してください」「コロナで窮屈だった日々を、芸術文化の力で癒してほしい」などのご意見をいただき、
激励のお言葉をかみしめています。

**今後のMニュースにも
ご期待ください。
引き続き、皆さまのご意見
お待ちしております!**

過去(130号)に、当時の編集担当者「フジコ」がアンケートへの回答をしています。そちらもチェックしてみてください。デジタルブックで読んでいただけますよ!



電気・空調・電気通信・消防施設・設計施工



有限会社
江藤電設

本社 〒514-2222 三重県津市豊が丘1-44-13
作業所 〒514-2211 三重県津市芸濃町棕本2945-6

電話(059)266-1066 FAX(059)266-1067

緑豊かな暮らしと共に
(株)山本造園
三重県津市美里町南長野355
Tel059-279-2127 Fax059-279-4128

東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社
代理店



東京ライフギャランティー株式会社
三重県津市あつた四丁目6-1 津サイエンスプラザ内
Tel.059-273-5012



株式会社 アースダンボール
ダンボール製看板 ダンボール製ゴミ箱

イベント用のダンボールが充実!
<https://www.bestcarton.com/>

news
デジタルブックのご案内

そうぶん M ニュース 検索
スマホやPCで読めるちょ。
バックナンバーも掲載しているちょ!

アンケートに答えると
ほっと一息セット
(松阪茶+ようかん)が
抽選で10名様に当たる!
ようかんの何味が
当たるかは楽しみ♪
応募締切:5月31日(金)

7つの質問に
答えてちょーだい

ハガキでも応募できる「スペシャルアンケート」は
148号(12月発行)で実施予定。楽しみにしてちょー!

事業協賛会員 公益財団法人岡田文化財団 百五銀行 三十三銀行 三重県協同組合連絡協議会(JA・漁協・労福協・中小企業団体中央会) NISHO HIGHWAY

一般協賛会員 朝日屋 三重県舞台管理事業協同組合 カヤBCS株式会社 住友電装 三重テレビ放送 三重電業株式会社 三和電機株式会社 宮崎本店 中部電力パワーグリッド 昭永工業株式会社

岡三証券株式会社 三重交通株式会社 日本トランスシティ株式会社 パナソニックコネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー 中日本社 東芝ライテック株式会社 三重県信用金庫協会 三重県信用保証協会

鈴鹿医療科学大学 株式会社 東海タイクニビルサービス 井村屋グループ株式会社 伊藤印刷株式会社 株式会社 岩間造園株式会社 株式会社 東洋軒 学校法人 皇學館 三重県職員信用組合

アスカワ 制作 レディオキューブFM三重 株式会社 光機械製作所 ZTV 医療法人 誠仁会 塩川病院 有限会社 江藤電設 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 コソド鑑定調査株式会社

生活協同組合 コープみえ 放送大学三重学習センター 三マム 赤塚植物園グループ 近畿ビルサービス株式会社 東東晋商事 東報電産株式会社 ヤマハサウンドシステム株式会社

社会福祉法人 洗心福祉会 医療法人 津 健康クリニック 緑豊かな暮らしと共に! (株) 山本造園 東京ライフギャランティー株式会社 株式会社 エスバ DAISO アースダンボール



- 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
鉄 道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
バ ス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
タクシ 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 開館時間のご案内 9:00~19:00(貸館等で使用する場合を除く)
※チケットカウンターは10:00~17:00、アートショップMikke(みつけ)、レストラン、売店、ステップアップカフェの営業時間は、ホームページ等でご確認ください。

次号予告 6月発行 「Mnews」vol.146 ニキ・ド・サンファル展、アソボ・マナボ・タノシソウブン



エムニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記の他にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様に配布のご協力をいただいています。

- 休館日のご案内 毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、年末年始
県立図書館は休館日が異なりますのでご注意ください。
県立図書館 TEL059-233-1180 <https://www.library.pref.mie.lg.jp/>

● そうぶん・県立図書館休館日カレンダー

4月							5月							6月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5						1	2
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

■…そうぶん・図書館とも休館 □…図書館のみ休館



三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレンドみえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
TEL059-233-1105 FAX059-233-1106